

## 太陽光発電 建設に初採用

古河電工

古河電工と古河電工産業電線が開発・製造し、SFCCが販売する高性能型アルミ導体CVケーブル「らくらくアルミケーブル」が、鹿児島県の阿久根第一・第二太陽光発電所の建設工事に採用された。

新製品である6600Vアルミ導体CVケーブルを初めて納入し、既存製品の600Vアルミ導体CVケーブルとあわせて、発電所建設における延線工事の省力化・省人化・効率化に貢献し、約20%の省力化を実現した。

また20年4月より、らくらくアルミケーブル



は、昭和電線ホールディングスと古河電工の共同出資の販売会社であるSFCCの統合ブランド(SWCC・FURUKAWA)となった。

